

維和小だより

上天草市立維和小学校 学校だより NO. 8
令和6年10月4日(金)発行 文責 手嶋

学校教育目標

夢に向かい、自ら進んで学び、
心豊かでたくましい児童の育成



維和小HPへ

先週までは、正面玄関に設置している熱中症アラームが鳴り続けていましたが、ここ数日はようやく秋を感じさせる気温になってきました。空を見上げると、うろこ雲やひつじ雲、すじ雲といった秋ならではの雲を目にします。朝夕もだんだんと過ごしやすくなってきていますので、本格的に秋を感じるのももうすぐですね。

秋といえば「食欲の秋」。学級園に低学年がサツマイモを植えていますので、そろそろ収穫かなあと待ち遠しくしている子供たちです。今年は、たくさん入っていることを願うばかりです。大きいサツマイモを目にした子供たちの歓喜の声が聞かれますように！

SDGs特別授業「生命の海プロジェクト」

昨年に引き続き、民間企業等の協力のもと、SDGs特別授業「生命の海プロジェクト」が行われました。

昨年、海に投入したアマモ団子は今どのようなのでしょうか。アマモの定着は簡単ではなく、海水温の上昇や潮流等により、うまく育たないことが多いそうです。水中カメラで撮影したものをを見せていただくと、いくつか定着していたようで、子供たちも喜んでいました。このように少しずつでもアマモを増やしていくことが、自分たちの住む海、環境を守ることにつながることを実感することができました。



アマモ団子づくりでは、まずは、種の選別をしました。そして、集めた種を塩水につけ、沈んでいるよい種を使います。今年は、泥団子ではなく、専用の粘土を使って団子をつくりました。



アマモ団子が完成したら、いよいよ葦々の海岸へ移動。みんなで「アーマーモー！」や「さーかーなー！」と叫びながら、アマモ団子を海へ投入しました。アマモがしっかり育ちますように！との願いもしっかり込めて。

次に、少し移動して、海岸に落ちているものを集めました。それを学校に持ち帰り、人工物か自然物か、海の物か陸の物かに分けていきました。色々な物が流れ着いている現状があり、環境問題についてももしっかり学習することができました。

今回の特別授業には、約30名の方々にご指導・お世話いただきました(市企画政策課・市教育委員会・ニチレイフレッシュ・鹿島建設・天草漁協・地域おこし協力隊・維和地区関係者)。海を守るために、自分たちに何ができるのかをしっかりと考えることができ、とても有意義な学習となりました。ありがとうございました。

陸上記録会、力を出し切りました！



9月27日、上天草市内小学校11校による陸上記録会があり、5・6年生が参加しました。それぞれ自己ベストを目指して頑張りました。



暑い中も練習に精一杯取り組んできた成果を十分に発揮できたことでしょう。体力の向上はもちろんですが、さらに精神力や忍耐力がきたえられます。そして、共に練習を乗り越えることで、「チーム維和」としての絆が深まります。自分が出場していない時には、他の友だちへの応援もしっかりとできていました。テントが一緒だった中北小の友だちへの応援も。さすが維和っ子ですね！

湯島小との交流会、会えてうれしかったです！

9月12日、湯島小と交流会を行いました。子供たちは、一緒に活動できるのを心待ちにしていました。1年生は音楽、3・4年生は学活、5・6年生は体育の学習を行いました。

1年ぶりの再会に、最初は、お互いちょっと緊張していたようでしたが、授業や給食、昼休みでの全校遊びを行う中で、だんだんと仲良くなっていきました。

特に1年生は新しいお友達ができて、とても喜んでいました。「また会いたいね」と別れを惜しみながら、さよならをしました。湯島小の子供たち・先生方、来校いただきありがとうございました。今後も、様々な場面で一緒に活動できることを楽しみにしています！



全国学力・学習状況調査の結果について

4月に、小学6年生と中学3年生を対象に全国学力・学習状況調査が行われました（国語・算数の2教科及び質問紙調査）。この調査は、「児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、今後の教育活動に役立てていくこと」を目的としています。

結果については、全職員で共有し、授業改善・生徒指導等の在り方について話し合いました。特に正答率の低かった問題を解き、誤答の原因とその改善策を協議しました。これは、6年生だけの課題ではなく、全学年に関わるものです。全職員で、課題を意識した丁寧な授業、よさを「認め、褒め、励まし、伸ばす」指導の充実を図っていきたいと思います。

3 今後へ向けて

○つまずきの傾向を洗い出し、日々の授業改善を図る。

・問われていることは何か、ヒントになる言葉は何かを的確に捉えさせるために、マーキングする習慣をつける。条件に合った解答の仕方を定着させる。

・生活場面とつなげた問題に取り組ませる。問題文と式、図等を関連付けて考えさせ、答えの見当をつけさせた上で解き進める習慣をつける。

○新聞記事や活字に触れる機会を多く持たせたり、ニュース等の視聴を促したりしていく。

サッカーボールをいただきました！

ロアッソ熊本と熊本トヨタ自動車から、サッカーボール5個を寄贈いただきました。「1ゴールアシスト5」プログラムという、県内の子供たちがスポーツで健康になることを目的とした取組です。

休み時間等にいつでも使えるように、各学級に配布しています。寄贈いただいた方々の思いに感謝しながら、大切に使っていきたいと思います。

